



# 福岡県立 福岡工業高等学校

所在地 福岡市早良区荒江2丁目19番1号  
〒814-8520  
電話番号 092-821-5831  
FAX番号 092-822-5837  
ホームページ <http://fths.fku.ed.jp>  
交通機関 地下鉄西新駅からバス乗り換え「荒江」下車  
天神からバス「荒江四角」下車いずれも徒歩3分

## 1 在籍者数 (平成29年5月1日現在)

課程	学科・コース	1年生		2年生		3年生		4年生		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
全日制	機械工学科	36	4	37	3	39	0	112	7	851	220
	工業進学コース	36	4	35	5	36	3				
	情報工学科	31	9	34	6	30	9				
	電気工学科	37	3	39	0	39	1				
	電子工学科	34	6	40	0	36	3				
	環境化学科	26	14	27	13	34	5				
	染織デザイン科	12	28	13	27	13	26				
	建築科	29	11	26	14	27	12				
	都市工学科	33	7	35	5	37	2				
計	274	86	286	73	291	61					
定時制	工業技術科	22	2	22	8	13	0	15	2	72	12

## 2 どんな学校なの？

本校は、「質実剛健 自律 創造」を校訓として、科学技術創造立国の一翼を担う創立121年の伝統ある工業高校です。教育方針は、人間としての基礎・基本を大切にする教育の実践と「ものづくり」や生徒研究発表を通して、将来のスペシャリストを育成することです。本校は授業だけでなく、二日間の体育祭をはじめ多くの学校行事や活発な部活動があり、充実した高校生活を送ることができます。



体育祭

## 3 どんな学科・コースがあるの？

### 【機械工学科】

機械設計や機械工作など生産技術に関することや機械を制御するために必要な基礎的な技術を学びます。

### 【工業進学コース】

理工系大学進学を目指し、機械、電気、電子、情報の四つの系に分かれて、少人数で専門的な知識と技術を学びます。

### 【情報工学科】

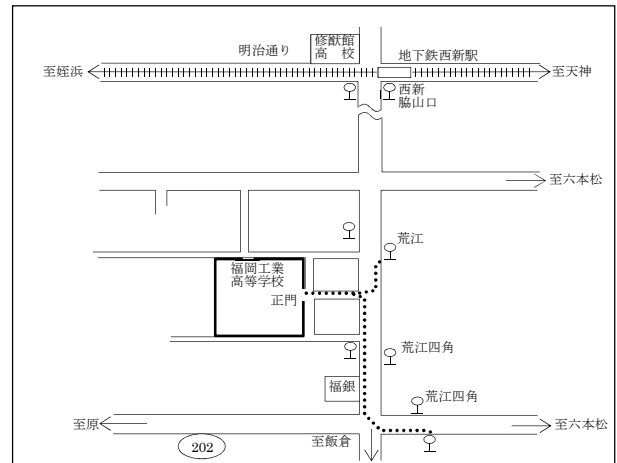
ネットワークの構築や運用、ロボットの製作や制御に関する基礎的な知識と技術を学びます。

### 【電気工学科】

電気の基礎理論をもとに、発電から電力の利用、通信や制御など電気に関する知識と技術を学びます。

### 【電子工学科】

最新のデジタル技術に対応した電子回路や通信技術、制御技術の基礎から応用までを学びます。



### 【環境化学科】

化学を基本とした視点で環境問題を考え、基礎化学、地球環境化学、分析測定技術、環境保全技術等を学びます。

### 【染織デザイン科】

染と織の材料や伝統的な加工技術に加えて、色彩やコンピュータを活用したデザインを学びます。

### 【建築科】

住宅やビルなどの建築設計や施工に加え、福祉・環境・省エネに配慮した建築技術を学びます。

### 【都市工学科】

道路、鉄道、橋梁や上下水道など日常生活を営むために必要な施設の設計、施工の知識と技術を学びます。

## 4 部活動の紹介 ～勉強だけじゃ物足りない～

平成28年度は、運動部では卓球部が高校総体5位、全日本卓球選手権大会出場、陸上部が高校総体に出場しています。他の多くの運動部も県大会の常連です。文化部では、マイコンカー同好会、ロボット競技同好会が全国大会に出場しています。また、色彩検定では染織デザイン科が文部科学大臣賞を、パテント(特許)コンテストでは電子工学科の生徒4名が特許を取得しました。また、本校の知的財産教育の取組に対し文部科学省科学技術・学術政策局長賞を、生徒研究発表大会九州大会では電気工学科が最優秀賞を受賞しています。

## 5 卒業後の進路は？

平成28年度の進路状況は、就職60%、進学40%という割合で、ここ数年就職希望が増加傾向になっています。就職は14年連続内定率100%を達成し、進学も学校推薦による受験者は100%合格しました。就職では、我が国を代表する企業や地域の優良企業に大半の生徒が正社員として採用され、そのうち公務員合格生徒も延べ25名と増えています。進学では、国立大学に5名、高専3名、私立大学・短大76名、専門学校59名が合格を果たしています。

## 6 学校からのメッセージ

福工は生徒一人一人の進路実現を図るため「人づくり」「学力の向上」「ものづくり」を三つの柱として、全ての教育活動の場を通してキャリア教育プログラムを実践しています。将来、社会を支える技術者を目指してみませんか。

## 7 定時制課程(工業技術科)より

機械や電気に関する基礎・基本に重点をおいた専門科目を学びます。特に実験・実習等の体験的学習を多く取り入れて、工業全般における技術の習得と理解を深めるようにしています。本校定時制課程の修業年限は4年間ですが、通信制と併修することで、3年間で卒業することもできます。部活動では、バスケットボール部、野球部、バドミントン部があり、野球部は平成25年度に全国大会に出場しました。